

訪問寄稿 ちょっと書いてみました。感想です。北本スクエアダンスクラブMints会長 太田里恵子

『アニバの宣伝の為に何クラブかお邪魔させていただきました。

人数が少ない中いろいろ工夫しているようです。

2カップルダンスだったり、ファントムダンスだったり、コーラーがコールしながらダンスしたり、時々2部屋に別れて音楽有、無でダンスしたり。ビックリしたのが、セットの各カップルの後ろに別のカップルが付いて待っていて、ホームに戻ったら入れ替わる、というタイプです。クラブによっては、例会がクローズのクラブがありますから、このクラブ訪問が本当に勉強になる、また、知り合いが出来るいい機会だと思いました。』



クラブ訪問奨励バッジの仕組みがスタートしました

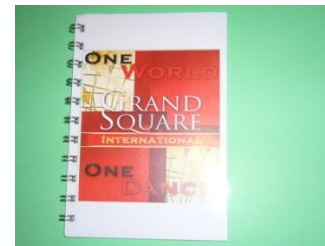
国際交流委員、普及方策タスクチーム委員 平賀正治

EAASDC(ヨーロッパスクエアダンシングクラブ協会)のフレンドシップバッジの仕組みでフロールシュッツ夫妻が2007年と2011年の二回の来日で50近いクラブを日本で獲得し、EAASDCの最高のバッジRed/Gold(416クラブ/5か国)を獲得したことに端を発して、このようなクラブ訪問奨励がEAASDCに加盟するクラブの会員にのみでなく、世界のどの国のどのクラブにも適用できるように、と考え、検討した結果、どの国のスクエアダンス愛好者でも自国も含めていろいろな国のクラブを訪問すれば得られる

「本当のインタナショナルバッジ」の仕組み

を発足させることになり、準備を勧めて来ましたが、ようやく皆さんにお知らせできる段階になりました。私のほうでデザインを提案し、GSIの各国の代表の間で賛成が得られて、このたび正式にこのプログラムを各国でスタートすることになった次第です。

そのバッジと署名帳の写真をご覧ください。



S協企画委員会傘下の普及方策タスクチームの課題として、検討事項になっていましたが、日本でのこの仕組みの活用の仕方としてまず現実的に「国内のクラブ訪問奨励に活用」することでしょう。国内の24のクラブを訪問したら私にブックを郵送してもらい、署名が正しくされていて訪問クラブ数もOKか確認をしたうえでこのバッジを授与できます。

GSI-Japan ではこのGSIの「OW-ODフレンドシップブック」を日本におけるGSIのコーラーズスクール開催などのための基金にするために1冊200円のこのフレンドシップブックを寄付を含めて300円～500円で販売したいと思います。

さて、このクラブ訪問をどう広めるか、ですが、昨年3月にP&Bが訪問したクラブには近隣から参加したダンサーも多いと思いますし、訪問日もわかっていますので、そのクラブの代表者に、その時まで遡って、ブックに署名を頂き、今後のクラブ訪問の続行の踏み台にさせていただければ、と思います。

ついては、P&Bが皆さんのクラブに訪問した際に他のクラブから何名くらいの方々が参加されていたかにより、その日に遡って署名帳(OW-ODブック)に署名をしてあげることで、この署名帳の販売(GSI支援の寄付)ができるのでは、と考えております。

ご協力をお願いします。

例会情報 2月16日 2階講義室、2月23日 1階集会室、3月2日2階講義室、3月9日2階講義室
上記の例会はすべて北部公民館で行います。

なお、3月16日は例会がお休みです。

パーティー情報

年	月	日	曜	時間	主催	催事名	会場	備考
2013	2	24	日	10:00~16:00	小田原レディース&G スクエアーズ	15thアニバ	開成町福祉会館	詳細はチラシ参照

ミンツのHPIは <http://mints.r.ribbon.to/> です。